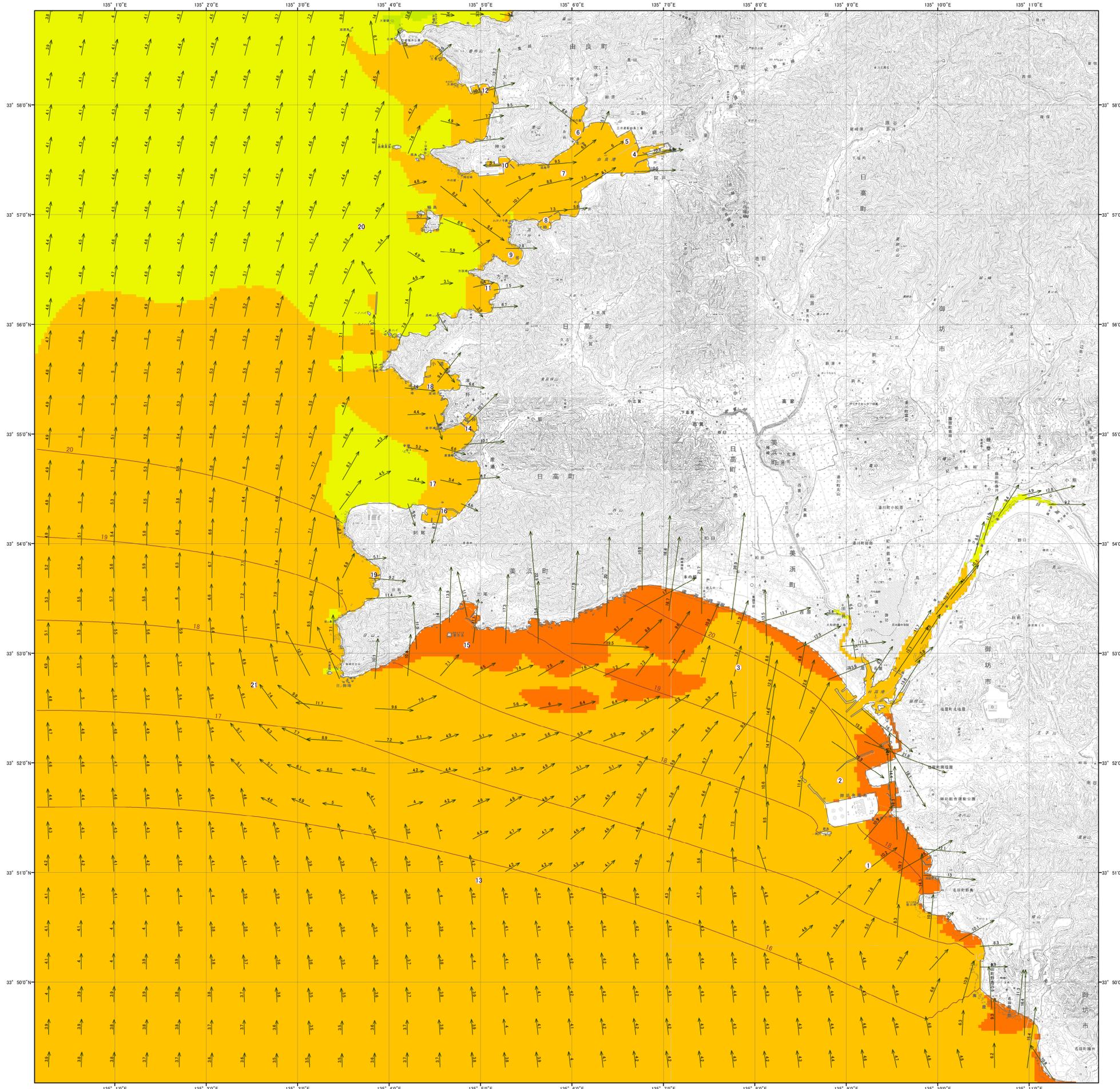


日高・由良港 津波防災情報図 (進入図)

計算条件: 最高水面(零位)
 隆起量: 平均 -135cm(-154cm ~ -105cm)
 Zo: 1.10m
 備考: 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

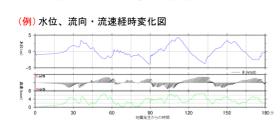


座標系:メルカトル図法
 測地系:世界測地系(WGS84)

凡例

- 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]
- 最大水位上昇
 - 10~最大14.4m
 - 5~10m
 - 3~5m
 - 2~3m
 - 0.5~2m
 - 0.5未満

(No) 経時変化図出力点
 (図上の位置における津波の挙動を個別の経時変化図で示す。)

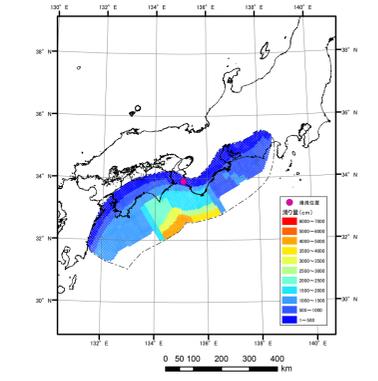


進入時最大流 [knot]

- 6 knot
- 4 knot
- 2 knot

- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を出している。
- 防護施設は、震度6弱以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

断面モデル



ケース③「紀伊半島沖~四国沖に『大すべり域+超大すべり域』」

断層面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.4 X 10 ²⁷
平均すべり量 D (m)	10.9
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告)(平成24年8月29日発表)」により公表されたものである。使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム(ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び数値地図25000(地図画像)(国土院発行 国土院院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日)

